

笑顔あふれるまち 飯南町

# IINAN

い-なん

2024

11

No.239



YOHAKU ARIMASU  
IINANCHO

あります 飯南町

特集 い~にゃんPAYでお得な生活!



由来八幡宮例祭 (はやしこ)

昨年12月にスタートした地域内キャッシュレス決済「い〜にゃんPAY」。  
皆さんは「い〜にゃんPAY」使っていますか。

## い〜にゃんPAYを使ってお買い物

- ①カードでもアプリでも  
買い物ができる
- ②加盟店でのお買い物で  
ポイントがもらえる  
(110円につき1ポイント)
- ③貯まったポイントは、いつでも  
1ポイント(1円)から使用できる
- ④カードやアプリの提示を忘れても、  
QRコードポイント券をもらえば、  
次回の買い物時にポイントがもらえる

### アプリでできること

- ①残高や利用履歴の確認  
ができる
- ②加盟店からお得なお知  
らせが配信される

アプリで買い物するには、  
以下のQRコードから  
アプリをダウンロード



App Storeから  
ダウンロード



Google Playから  
ダウンロード



# い〜にゃん PAYで お得な生活!



飯南町商工会 飯南町



カードやアプリで便利に買い物を

「若い方だけでなく、キャッシュレス決済になじみのない方にもぜひ利用していただきたい」と和田主任。「11月末から年末にかけて2回、それぞれお得なキャンペーンが実施されます。今回のキャンペーンをきっかけに少しでも利用が増えればと思います」。い〜にゃんPAYの利用者が増加することで町内の経済循環につながり、利用者だけでなく、事業者や地域全体にもいい影響が生まれます。今後も利用促進に向け、町も商工会と協力して取り組んでいきます。

「い〜にゃんPAY」を利用して、便利でお得な生活を。

### 町内の経済活性化に

### 若者にとって

町内消費で通貨の地域内循環を喚起するとともに、社会全体の流れとして避けて通れない「キャッシュレス決済時代」に備えるため、飯南町商工会が導入した「い〜にゃんPAY」。町もシステム導入などの支援をしてきましたが、運用開始から約1年が経過しました。

これまで、早期申込特典や生活応援などのキャンペーンを実施されてきましたが、まだまだ地域内での利用が少ないのが現状です。

町として現状を把握し、利用を促進するため、産業振興課で「い〜にゃんPAY」の推進を担当する和田主任が、利用の少ない年代である20代の若者に話を聞くことにしました。

### 開始から1年

6日連続 11/25(月)~30(土)  
通常ポイント **5倍**

20,000円(上限)チャージで  
**4,000円**ポイント付与

キャンペーンについて、10月に自治区文書を配布しています。詳しくはお問い合わせください。

問合せ い〜にゃんPAY運営委員会(飯南町商工会) ☎76・2118



安部さん(右)にアプリの使い方を説明する和田主任(左)

「開始時に付与されたポイントは利用しましたが、チャージや普段の買い物での利用はしたことがないそう。」「町外やインターネットでの買い物が多いので、使う機会がなくて、現金でのチャージの方法や使えるお店も把握してないので」と話します。

そんな安部さんの話を聞いた和田主任が「い〜にゃんPAY」の使用できる加盟店や付与されるポイント率、現金チャージの方法などを説明し、利用を促します。

安部さんは「いろいろとメリットを知ることができたので、使ってみようかな」と話していました。



谷笑楽校で「すいようカフェ」が開催されています。10月は「ゆるビブリアバトル」と「コーヒー豆焙煎体験」が行われました。

「ビブリアバトル」とは、おすすめの本を持ち寄り、他の参加者に紹介するもの。参加者間で意見交換し、興味関心の分野を広げます。

焙煎体験では、地域おこし協力隊の正戸あゆみさんが、希望者に焙煎方法を教えたり、焙煎したのコーヒーを淹れたりするなど楽しんでました。

すいようカフェでは、毎月2回、テーマを変えた企画が行われています。



ゆったりとみんなが集まれる場所  
すいようカフェ



地域おこし協力隊の十鳥さんがおすすめの本を紹介

10.23  
水

交流センターとんぼらを会場に「第19回頓原公民館まつり」が開催されました。

屋外には、飲食店やスポーツボールすくいやイモリ釣り、フリーマーケットなどが出店。ステージイベントでは、オカリナ演奏、ダンス大抽選会などが行われ、屋内では短歌や書道などの作品展、骨密度測定なども催されました。

来場者からは「ステージイベントだけでなく、屋外にも出店があり、にぎやかなイベントでした」との声が聞かれました。



広がる地域のつながり  
頓原公民館まつり



ウクレレ教室に通う皆さんの演奏

10.20  
日



来島交流センターで、来島公民館と来島ビジョン推進会議が共催する「きじま寄席」が初めて開催されました。

寄席には、雲南市出身の桂三弥（かつらみよ）さんと兵庫県出身の桂二豆（かつらふたまめ）さんが出演し、「始末の極意」「運廻し」はてな「茶碗」の落語を披露。会場には終始大きな笑い声や拍手が響き、盛り上がりました。

来場者からは「こんなに笑ったのは久しぶり。またぜひやってもらいたい」との声が聞かれました。



古典芸能を飯南町で  
きじま寄席



子どもから大人まで、多くの人が来場されました

10.12  
土

来島交流センターで、図書館趣味講座「コーヒーを楽しもう」が開催されました。

趣味の一環で、自宅でコーヒー豆を焙煎している石田大輔さん（上赤名）を講師に招き、13人が参加しました。コーヒーの焙煎方法や淹れ方を習った後、参加者も石田さんの焙煎した豆を使って、実際にコーヒーを淹れ、豆や淹れ方での味や香りの違いを楽しみました。

参加者は「本格的なコーヒーで、普段のコーヒーとは美味しさが違いました」と話していました。



コーヒーの味と香りを  
図書館趣味講座



お湯の温度や粉の細かさでも味や香りに違いが

10.18  
金



会場には町内外から約8千人が訪れました



爽やかな秋晴れのもと  
第32回コスモス祭

東三瓶コスモス祭実行委員会が主催する「コスモス祭」が志津見の東三瓶フラワーバレーで開催されました。

平成3年に第1回が開催されたコスモス祭も、今年で32回目。恒例となっているやまめのつかみ取りやサツマイモ掘り、町内の出店者がテントを並べる「うまいものテント」に長蛇の列ができていました。

また、ステージでは、神楽やよさこい、子供銭太鼓、大抽選会などが行われ、会場が盛り上がりました。



イベント当日は満開とはなりませんでした、10月末にはコスモスが咲きほころびました(10月31日現在)



大きなサツマイモを掘り当てるため一生懸命

10.13  
日

さつき会館で、秋の読書週間に合わせて「読書会 in 志々地区」が開催されました。

この会は、志々公民館と町立図書館が共催。参加者は一人一人、新美南吉作の絵本「でんでんむしのかなしみ」を黙読。図書館職員の朗読を聞いた後、グループで感想を共有しました。

絵本の感想を共有した後も、参加者同士で思い出の本や好きな作家などを語り合い、あっと言う間に時間が過ぎていきました。



読書を通して新たな出会い  
読書会 in 志々地区



同じ作品を読んでも捉え方や感想は人それぞれ

10.30  
水



大万木山の紅葉を楽しむ  
秋の爽快廊トレッキング

飯南町観光協会主催で「秋の爽快廊トレッキング」が開催され、16人が参加しました。

参加者は、大万木山を知り尽くしたガイドから、道中に咲く花や植物の説明を受けながら、ゆつくりとトレッキング。木々は色づき始めて、紅葉には早いようでしたが、ブナ林が続く道で登山を楽しみました。

山頂近くでは、遠くに大山も見え、町外からの参加者は「ここから大山が見えるのは珍しい。良い景色が見られました」と話していました。



良い天気の中、足取りも軽く

10.26  
土



同社には、町PTA連合会、来島小学校からも感謝状が贈呈されました

町内の横断歩道を引き直していただいた雲南道路サービス(株)に、塚原町長から感謝状を贈呈しました。  
町内では、道路標示の薄れが多くなっており、6月に雲南警察署長へ引き直しを要望していました。この度、道路標示・道路標識を中心に交通安全施設事業に取り組み同社に、ボランティアとして、学校への登校路を中心に11カ所の横断歩道を引き直ししていただきました。  
今後も町内の道路標示の改善に向けて、要望活動を実施していきます。

雲南道路サービス(株)に感謝状

10月11日(金)



木山庄原市長(左から4人目)をはじめ、庄原市の皆さんと

自治体間と住民の交流を促進することで、両自治体の発展と地域振興を図ることを目的に、広島県庄原市と連携協定を締結。庄原市役所で締結式を行いました。  
同市とは、平成11年から産業の振興等を図り地域の発展に資することを目的に「瑞穂・高野インターアクセス、新銀山街道整備促進期成同盟会」を設置し、広域連携を進めてきました。  
今後、協定締結により、両自治体の地域振興に資する事業の推進や住民の交流を促進していきます。

庄原市と自治体間交流に関する連携協定を締結

10月17日(木)



香り袋づくりも大好評

このイベントは、飯南町産コシヒカリをはじめ、奥出雲和牛や舞茸など、ふるさと納税の返礼品となっている特産品を関東圏でPRすることが目的。来店者は、特産品を一口ずつ乗せたプレートの試食や、森林セラピー®のメニューの一つである、香り袋づくりを体験しました。  
今後も、まちや特産品のPR活動を通じて、全国に本町をアピールしていきます。

飯南町フェアを開催

11月2日(土)~4日(月祝)

本町と包括連携協定を結ぶ、(株)AKOMEYA TOKYOの神楽坂店(東京)で飯南フェアを開催しました。

母子手帳アプリ「母子モ」の飯南町版の利用開始

12月2日(月)

母子手帳アプリ「母子モ」は、妊娠から出産、育児までの予防接種の日程・記録やお子さんの成長記録などが管理でき、子育てに必要な情報も入手できるアプリです。その本町版が利用できるようになりました。無料で利用できますので、ぜひご利用ください。  
アプリのダウンロードは、二次元バーコードを読み込むか、アプリストアで「母子モ」と検索してください。

●利用開始 12月2日(月)  
問合せ 保健福祉課  
72・1770



郵便局と駐在所の職員で結成された「ゆちゅ」のライブも

志津見のうぐいす茶屋周辺で、R184(いやし)街道紅葉祭実行委員会が主催する「もみじ祭」が開催されました。  
11月2日は大雨警報発令となる荒天で中止となり、3日のみ開催となりましたが、やまめの塩焼きや大判焼きなどの販売があり、多くの来場者が列を作りました。  
会場周辺には平成16年からもみじが植樹されており、県内外から自ら植樹したもみじに肥料をあげたり、手入れしたりする来場者も訪れました。

もみじ祭  
雨も上がりにぎやかに



来場者は新そばややまめなど美味しい食べ物を堪能



松江から毎年、もみじの手入れに訪れる方も

11.3  
日祝

中学生が力を合わせて  
雲南飯南ベースポールクラブ山陰大会優勝

雲南市・飯南町の中学3年生で構成された雲南飯南ベースポールクラブが、全山陰かばトーナメント第21回やすぎCUP少年軟式野球大会で5年ぶり2回目の優勝を果たしました。  
同クラブは全14チームが参加した大会で、1回戦から決勝戦まで全4試合を戦い、堅い守備を武器に接戦を勝ち抜きました。  
赤来中から参加した鹿田昌吾さんは「優勝できてうれしいです。1回戦の決勝点につながるヒットが印象に残っています」と話していました。



鹿田さん(前列右)を含めた選手代表が、11月7日に優勝を町長に報告

来島地区の秋の恒例行事  
来島地区文化祭

来島交流センターで「第44回来島地区文化祭」が開催されました。  
来島保育所の和太鼓でステージイベントがスタート。オカリナ演奏、竖琴、フラダンスなど、普段から交流センターを利用し活動している団体が日ごろの練習の成果を披露し、写真や編み物書道などの作品も展示されました。  
当日は、高校生が公民館運営協議委員会のお茶席や健康ブースでのスタッフとして活動。美術クラブも屋外でのチョークアートなどを行い、文化祭を盛り上げました。



屋外の地面をチョークでかわいく彩りました

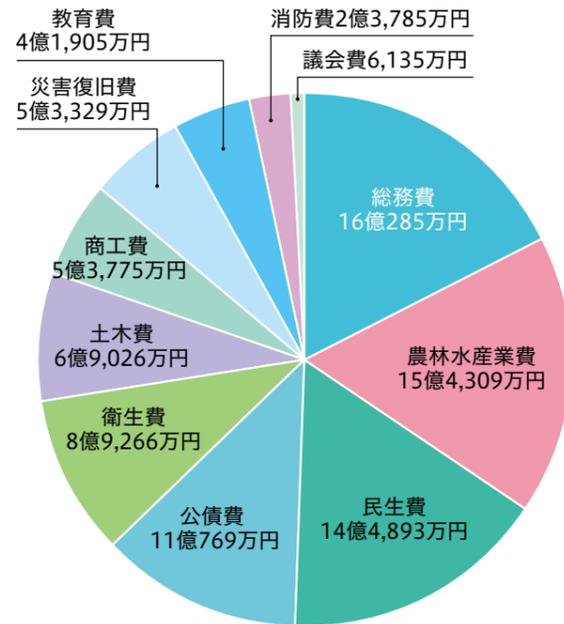
11.3  
日祝

令和5年度に実施した主な事業(新規事業など)

- 総務費** 定住住宅の整備、第3次飯南町総合振興計画の策定(R5~R6)、地球温暖化対策実行計画等の策定、滞在型地域交流拠点施設的设计委託、ふるさと回帰館の大規模改修、町営バス・デマンドバス・自動運転車両の運行、飯南高校の支援、小さな拠点づくりの支援など
- 民生費** 外出支援タクシー助成、高齢者生活福祉センターの床フローリング等修繕、高齢者・障がい者福祉、出産祝い金・出産応援ギフト、子ども等医療費助成、保育所運営など
- 衛生費** 医療従事者確保対策助成金、加田の湯エアコン更新、各種健診・予防接種、火葬場運営、ごみ処理施設の運営など
- 農林水産業費** 鳥獣被害防止、中山間直接支払、農業担い手支援、リースハウス団地整備(3棟)、堆肥のペレット化機器導入、大規模民間畜産施設への補助金、農道整備、農業基盤整備、地籍調査、町行造林事業など
- 商工費** い〜にゃんPAYの導入、頓原街路灯の更新、琴引スキー場大規模改修、創業支援、観光施設運営・維持管理など
- 土木費** 町道整備、道路除雪・除雪車両庫新設・除雪車両更新、町営住宅改修など
- 教育費** 学習支援館運営、ICT教育の推進(アクセスポイント増設工事)、各小中学校環境整備(志々小学校・赤来中学校登校路整備)、食料費高騰による給食会への補助、公民館事業など
- 消防費** 消防団車両更新(3台)、三日市防火水槽移設など

支出 [一般会計]

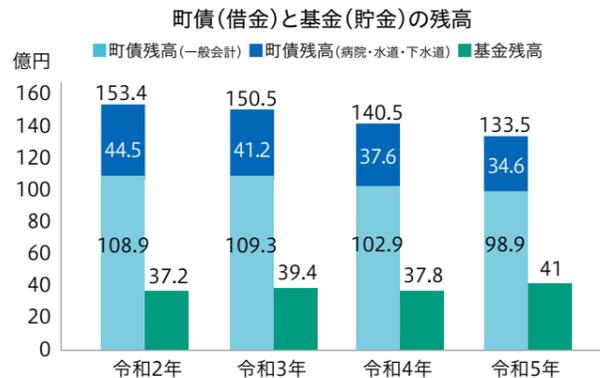
90億7,477万円



総務費…選挙、庁舎維持費、公共交通、地域振興などに使われる費用  
 民生費…保育所や高齢者・障がい者福祉、生活保護などに使われる費用  
 公債費…町債(借金)の返済費用  
 衛生費…予防接種や健康診断、ごみ処理、環境の保全などに使われる費用

町債(借金)と基金(貯金)の残高

一般会計の町債残高は、繰上償還の実施や町債発行額の減少により、令和4年度から3億9千8百万円減少しました。5年振りに町債残高が100億円を下回りましたが、依然として厳しい状況が続いています。一般会計でみると、本町は同じ規模の団体(類似団体)と比較して、町民一人当たりの町債残高が約2倍あり、今後も計画的な事業執行、繰上償還が必要だと考えています。病院・水道・下水道会計の町債残高は3億6百万円減少しました。※建物や道路、水道などの整備をするときは、国や金融機関からお金を借りて整備します。基金は、将来の公債費の増加を見据えた積立等を行ったため、令和4年度から3億1千5百万円増加して40億9千5百万円余りとなりました。今後も基金の運用益を確保しつつ、各事業の財源として有効に活用していきます。

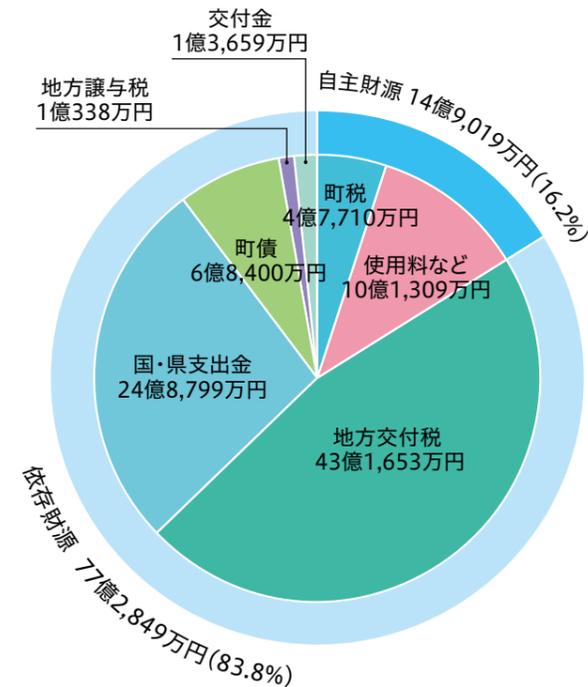


町民1人当たり・1世帯当たり

人口	使った費用【一般会計】	負担した税金【一般会計】	借入金残高【一般会計】	借入金残高【全会計】	基金残高
4,392人	1人 207万円	1人 11万円	1人 225万円	1人 304万円	1人 93万円
1,978世帯	1世帯 459万円	1世帯 24万円	1世帯 500万円	1世帯 675万円	1世帯 207万円
[令和6年4月1日現在]					

収入 [一般会計]

92億1,868万円



令和5年度の一般会計と特別会計等の決算認定を9月議会に提出しました。監査委員からは、全ての会計で報告値は適正に計上されていると認められたものの、町債(借金)が依然として高水準にあることから、慎重な財政運営に努めるよう意見がありました。議会では、決算審査特別委員会を設置し、12月議会でも報告される予定で審査が行われています。

収入の状況

令和4年度と比較して、自主財源はふるさと応援寄附金が4千5百万円増加したほか、出資していた団体からの返還金により財産収入が1億5百万円増加、基金からの繰入金(貯金の取り崩し)は1億6千2百万円減少しました。依存財源は、令和3年度から繰越となっていた大規模事業に対する補助金収入等があり、国県支出金が6億1千5百万円増加しています。

令和5年度は黒字決算となり、多額の基金積立を行うことができました。一方、令和6年度の予算は財源不足により多額の基金を取り崩して予算を編成しているため、一層の施策の重点化と収入に見合った財政運営が必要な状況が続いています。

まちの財政の健康状態を表す指標

●実質公債費比率(3カ年平均) 9.7% (令和4年度9.3%)

家計に例えると、年収に対してローンの年間返済額が何割あるかを表しています。

単年度比率は昨年度から 0.4 ポイント改善したものの、3カ年平均の値は 0.4 ポイント悪化しました。今後

も公債費の増加に合わせて指標が悪化する見込みです。大規模建設事業の実施を平準化することで、町債の年間返済額も平準化していく必要があります。

●将来負担比率 26.7% (令和4年度44.9%)

家計に例えると、生活費や学費、家のローン、子どもへの送り費用など将来負担しないといけない費用の合計が、年収の何年分あるかを表しています。昨年度から

18.2 ポイント改善しています。町債残高が減少したことと基金残高が増加したためです。

●経常収支比率 97.6% (令和4年度96.7%)

人件費や扶助費、借金の返済費用のように毎年度決まって支払われる経費が、税金や普通交付税などの使い道が限定されない毎年度経常的に収入されるお金のどの程度を占めているかを表しています。

比率が 100%に近くなると、自由に使えるお金が少なくなり、財政にゆとりがなくなります。物価高騰によって人件費や光熱水費等の経費が増加しており、比率の悪化が続いています。

令和5年度 まちの決算

healthycolumn  
健康コラム

保健 医療 介護 福祉

●飯南病院 ☎72-0221 ●来島診療所 ☎76-2309 ●保健福祉センター ☎72-1770

飯南病院 便り

来年の夏に向けて 熱中症について改めて知ろう



島根大学医学部  
附属病院  
研修医 熱田百香

島根大学医学部附属病院2年目初期研修医の熱田百香と申します。9月に飯南病院で地域研修をさせていただきました。大学と違った雰囲気、大変勉強になった1カ月間でした。

今日は院内の研修会でも発表した、「熱中症」についてお話をします。記事が掲載されるころには涼しくなっているかもしれませんが、来年の参考になれば幸いです。

熱中症は大きく分けて「暑熱障害」と「脱水」の2つの病態が関わっています。「暑熱障害」は高体温が持続することで細胞や臓器が直接障害されます。「脱水」は発汗や水分摂取量が不足することで、身体の血液量が減少します。めまい、立ちくらみ、大量に汗がでる、こむら返りといった症状から始まり、ひどくなると頭痛、吐き気、倦怠感が出てきます。最も重症になると、死に至るリスクもありますので、十分な注意が必

要です。熱中症の予防のために、エアコンを使うのももちろんのこと、日傘や帽子を使ったり、通気性の良い服を着たり、保冷剤等で身体を冷やしたりすることが効果的です。また、のどが渇いていなくても定期的に水分補給をしましょう。高齢者は暑さを感じにくく、また体温調節の機能も低下しています。自分では暑さを感じていなくても、蒸し暑い日はしっかり対策をしましょう。

最後に熱中症を疑った場合の対応です。呼びかけに反応しない場合は、既に重症になっている可能性が高いため、すぐに救急車を呼んでください。身体を冷やすことは大切ですが、無理に水を飲ませることは危険なのでやめましょう。意識がはっきりしている場合、涼しい場所で休憩し、水分・塩分を十分とりましょう。それでも症状が良くならないなら、やはり受診が必要になります。

年々、酷暑の期間が長くなっています。対策をしっかりして、元気に過ごしましょう。

保健福祉センター 健康にい～にゃん相談会にご来場ありがとうございました

10月22日(火)、23日(水)、24日(木)、28日(月)、29日(火)に、町内5カ所で「健康にい～にゃん相談会」を開催しました。

今回は、骨密度や血管年齢などの各種測定に合わせて、島根県理学療法士会によるリハビリ相談、飯南病院医師によるミニ健康講座も合わせて行いました。



町長も健康チェック



飯南病院医師のミニ健康講座



リハビリ相談



健康チェック

- ★自分の身体の状態を知ること、自分なりの運動習慣や、野菜を食べる習慣(生活習慣の改善)などにつながっていくといいですね。
- ★「健康にい～にゃん相談会」は、さまざまな職種の方に気軽に相談できる場として、今後も継続する予定です。

広島広域都市圏通信

広島広域都市圏では、圏域内のイベントに出展するなど、特産品販売や観光パンフレットの配布等による圏域市町の魅力発信を行う観光物産展「はっしーマルシェ」を開催しています。令和6年度に開催されたイベントを紹介いたします。

- 春の三次ワイン祭(三次市)
- 安芸太田町ふれあい戸河内まつり(安芸太田町)
- ひろしま夢ぶらざりフェア(広島市)
- マックスバリュ地域連携イベント(三原市)
- 酒まつり(東広島市)
- 愛・ランドフェア(上関町)

近日開催のイベント

- ハレ舞台  
広島・島根の子ども神楽団等16団体が演舞を披露(鑑賞無料)。神楽ふれあいブース(衣装試着体験・工作体験)や、特産品販売等を行う10団体が出展します。各地域の魅力と美味しさを発見しにぜひお出かけください。
- 日時 11月30日(土)・12月1日(日)9時30分開場
- 広島駅南口エールエール地下広場(広島市南区松原町9-1)



春の三次ワイン祭の様子



ハレ舞台詳細

出展者も募集

はっしーマルシェに合わせて出展者を募集しています。募集は、町ホームページに掲載しますのでご確認ください。(募集は不定期)

みんなで作る! 笑顔あふれる飯南暮らし

「笑顔あふれる飯南暮らし」をテーマに、各地域で取り組まれている活動を取り上げていきます。

第7回 とんぼらサロン「だんだん」の取組

今回は頓原地区集落支援員的那須が地域での活動をレポート



■コロナ禍をきっかけにつながりづくり

とんぼらサロン「だんだん」は令和3年2月から月2回、第1・第3水曜日に交流センターとんぼらで開催。サロンを始めたきっかけは5年前のコロナ禍です。各地区で行なわれていたサロンが実施できない状況の中、コロナ禍でも人が集まれる場所を作ろうと、交流センターとんぼらの広い会議室を使っのサロンをはじめました。現時点で開催70回を超えました。

■繰り返し参加したくなる工夫

皆さんが続けて参加したくなるような工夫として、参加の都度、スタンプを押し、粗品をプレゼントする仕組みを開始。室内ばかりのプログラムではなく、年に2回、春の花々や紅葉見物などのバスツアーを実施。地元音楽グループ「ダルマーズ」のコンサートも定期的に開催しています。他にも社協の出前講座、室内での軽スポーツ、地域で活動されている方の発表の場を設けるなどの工夫をしています。

■感謝の言葉が原動力

今年4月にはバスツアーで広島県世羅町に演劇鑑賞に。今までにないバスツアーであり、参加者の皆さんから「良かったよ」「連れて来ていただきありがとうございます」との言葉を多くいただきました。「いつもサロンを開催してくれてありがとう」の言葉に、スタッフは元気をもらっています。



ここがポイント!

- 困難な状況の中でも、集いの場づくりを継続することが大切
- ノウハウを持った、社会福祉協議会等地域の団体との連携も重要

## 12月2日以降も お手元の被保険者証は 利用できます

国の法改正により、令和6年12月2日以降、従来の被保険者証は新規発行・再発行ができなくなり、マイナ保険証(健康保険証利用登録がされたマイナンバーカード)を基本とする仕組みに移行します。

令和6年7月に送付した被保険者証(令和7年7月末までの有効期限)は、12月2日以降も引き続き使えますので、廃棄しないでください。なお、令和7年7月31日までに75歳になる人や、国民健康保険料の滞納がある世帯など、一部の方は有効期限が異なります。脱退した場合などは、持っていた被保険者証は使えなくなります。

12月2日以降は、マイナ保険証の保有状況により、必要に応じて「資格情報のお知らせ」か「資格確認書」を発行します。

※詳しくは10月自治区文書で各戸配布した資料やホームページで確認ください。

問合せ 保健福祉課 ☎72-1770



後期高齢詳細



国保詳細

## 自衛官候補生募集

● 応募資格 日本国籍を有し、18歳以上33歳未満の人(採用予定月の末日現在)

● 試験科目 筆記試験、適性検査、口述試験、身体検査と経歴評定

● 試験期日 (筆記試験・適性検査) ※ウェブ試験方式 2月7日(金) (口述試験・身体検査、経歴評定) 2月15日(土)

● 試験会場 陸上自衛隊出雲駐屯地

● 応募期間 12月16日(月)～1月23日(木)

## 一般曹候補生募集

● 応募資格 自衛官候補生と同様

● 試験科目

一次：筆記試験・適正検査

※ウェブ試験方式で実施

二次：口述試験、身体検査

● 試験期日

一次：12月7日(土)

二次：1月12日(日)

● 試験会場 陸上自衛隊出雲駐屯地

● 応募期間 11月28日(木)

問合せ 自衛隊島根地方協力本部募集課 ☎0852-21-0015

## しまねジャンボ企業博 業界研究 プレ合説 参加者募集

「しまねで働く」と出会える楽しい業界研究イベントを開催します。県内約150社の企業が大集合。私服参加可能。就活お役立ちコーナーや各種相談コーナーもあります。

友人や保護者との参加も大歓迎。県外からの予約制無料送迎バスもあります。詳細はジョブカフェしまねサイトをご覧ください。

● 対象 大学等に在学中の学生(全学年)、既卒3年以内の人、若年一般求職者、保護者など

● 日時 令和6年12月26日(木) 10時30分～16時00分

● 場所 くにびきメッセ「大展示場」と「小ホール」(松江市学園南1丁目2-1)

● 申込方法 事前申込不要(事前申込者には特典あり)

問合せ

ジョブカフェしまね

☎0120-67-4510



ジョブカフェしまねサイト

## 車輪脱落事故の防止

例年、11月から翌年3月まで「車輪脱落事故」が多く発生します。「車輪脱落事故」は、一歩間違えば、歩道を通る歩行者や自転車を巻き込み、死亡に至る事故となります。

「車輪脱落事故」を防ぐため、タイヤ交換は次の注意点を必ず守って実施してください。

● 交換前 ホイール・ハブの当たり面、ボルト・ナットに異物がないことを確認してください。腐食したボルト・ナットは交換してください。

● 交換時 ナットの締め付けは、対角線順に、数回に分ける。最後の締め付けはトルクレンチを使用し、自動車メーカーの定めるトルクで締め付けてください。

● 交換後 タイヤ交換から50～100キロメートル走行後、トルクレンチを使用して、増し締めしてください。また、日常点検を実施し、ナットの緩みがないか点検してください。

問合せ

中国運輸局島根運輸支局

検査・整備・保安担当 ☎0852-37-2138



大型車の車輪脱落事故防止はこちら

## 営農と暮らしに役立つ 農業専門紙 「全国農業新聞」

● 毎週金曜日発行

● 購読料 月700円(税送料込)

問合せ

農業委員会事務局

☎76-2214

## 「農業者年金」加入者募集

農業者年金は、農業者の老後の生活の安定などを目的とした、農業者だけが加入できる、積立方式の「農業者のための年金」です。

● 加入要件

- ・ 年間60日以上農業に従事
- ・ 国民年金の第1号被保険者
- ・ 60歳未満の人

農業経営者をはじめ、自分名義の農地を所有していない農業者や、配偶者、後継者など家族農業従事者も加入できます。

問合せ

農業委員会事務局

☎76-2214

## 求人情報

直近1カ月に受け付けた求人をご紹介します。詳しい内容を知りたい方、このほかの求人情報をご覧になりたい方は、お問い合わせください。求人情報の閲覧のみも可能です。

飯南町無料職業紹介所 ☎76-2864  
(役場まちづくり推進課内) ※表示のない市外局番は「0854」です

(福)友愛会	72-0214
看護職員(正社員) 看護師か准看護師 ◎月232,400～262,400円	フル 2人
介護職員(正社員) 未経験者歓迎・介護福祉士有資格者・経験者優遇 ◎月219,000～269,300円	フル 3人
調理員(正社員) ◎月175,900～197,200円	フル 2人

ふくま歯科医院	72-1500
歯科衛生士(正社員) 歯科衛生士 ◎月190,000～220,000円	フル 1人

(株)いいなん	72-1080
バイオマス製造機の製造、農作物栽培作業 普通自動車運転免許(AT限定不可) ◎時970円	パート 1人
バイオマス製造機の製造、農作物栽培作業(正社員) 普通自動車運転免許(AT限定不可) ◎月143,792～167,200円	フル 1人

(株)一福	72-0006
調理全般(食材の仕込み、調理、清掃)(正社員) 特になし ◎月175,000～230,000円	フル 2人
ホール業務全般 特になし ◎時平日1,020円、土日祝 1,070円	パート 1人

(有)頓原ランドリー	72-0036
衣類クリーニングの仕上げ・受付 普通自動車運転免許 ◎時980円	パート 1人

(株)後藤建設	72-0103
現場技術員(正社員) 建設機械運転経験者 ◎月212,000～252,000円	フル 1人
建築施工管理技術者(正社員) 1・2級建築施工管理技士 ◎月252,000～302,000円	フル 1人
土木施工管理技術者(正社員) 1・2級土木施工管理技士 ◎月252,000～302,000円	フル 1人

森林組合	62-1520
舞茸生産補助員 普通自動車運転免許(AT限定可) ◎時980～1,100円(月156,800～176,000円)	パート 1人

日本郵便(株)来島・頓原郵便局	76-2300
郵便物集配(期間雇用) 原付か自動二輪か普通自動車運転免許 ◎時1,070円～	フル 1人
窓口業務 ◎時990円～	フル 1人

JA全農Aコープ(株) Aコープエルシー店	72-1221
商品づくりまたは補充・レジ等 ◎時962円	パート 2人

JA全農Aコープ(株) Aコープきじま店	76-2319
店舗業務(青果・鮮魚・食品等の商品づくり・品出し・レジ等) ◎時962円	パート 2人

JA全農Aコープ(株) Aコープあかな店	76-2319
店舗業務(青果・鮮魚・食品等の商品づくり・品出し・レジ等) ◎時962円	パート 1人

森林セラピー通信  
**森のたより**  
(一社)飯南町観光協会  
☎76-9050

第12回森林セラピー基地  
中四国ブロック合同研修会に  
参加しました！

10月26日(土)、  
27日(日)に岡山  
県の新庄村で開  
催された「第12回  
森林セラピー基  
地中四国プロッ  
ク合同研修会」に  
参加してきまし  
た。  
全国の中でも  
特に交流が盛ん  
な中四国プロッ  
クの研修会は、今年で12  
回目。全体でも60人近くの参加があり、飯  
南町からは総勢12人が参加し、他基地の  
セラピーガイド・関係者と交流を深めま  
した。  
開催地となった同村は人口8500人ほ  
どで「日本でもっとも美しい村」の認定を  
受けたのかな村です。



初日はセラピーロード「ゆりかごの小  
径」を参加者一同で散策。同村もたたら製  
鉄に縁があり、ロードには面影がチラホ  
ラ残っていました。村長もところどころ  
の説明に大活躍。村を上げてのおもてな  
しを感じました。  
夜はお楽しみ交流会です。「ヒメノモ  
チ」という餅が特産で、副村長が自ら焼い  
てくださいました。お酒も入り、ガイド同  
士や運営ならではの悩みなど、話が盛り上  
がり、夜は更けていきました。  
2日目はアンケートを基に、意見交換  
会。森林セラピーを始めて20年近くにな  
る基地も多く、悩みは似通っています。が、  
飯南町のガイドも活発に意見を出し合  
いとめてくれました。  
毎年、意見交換の場は設けられますが、  
主体性を持ち改めて  
考えるのにはいい機会  
となります。飯南町  
の森林セラピーも現  
状維持ではなく、将  
来に向かって具体的  
なビジョンを持って  
進んでいきたいで  
す。



こんにちは  
中山間地域研究センターです。

晩秋に生える美味しいきのこ

●中山間地域研究センター ☎76-2025  
<https://www.pref.shimane.lg.jp/chusankan/>



今年の9月は残暑が厳しく、くわえて降水量は37ミ  
リメートル/月と少なく、平年の18パーセントしか降っ  
ていません(赤名観測所)。このため、毎年9月に生える  
野生きのこは、ほとんど見かけることはありませんでした。

10月に入って気温が下がり、まとまった降雨もあり、  
中旬からはハタケシメジ、下旬からはコウタケなど、秋  
らしいきのこが生えてきました。このように発生が始ま  
りが遅い年は、発生が遅くまで続く年と、例年どおりに  
終わる年があります。できればもう少し、秋のきのこ狩  
りを楽しみたいですね。

きのこの発生はその後も続きます。当センターでは  
初霜が降りる頃に調査するきのこがあります。食卓で  
はお馴染みのエノキタケとナメコです。これらは晩秋



天然のエノキタケは黄色いです



天然のナメコはヌメリが強い

を代表するきのこですが、積雪が少ない年は冬季でも  
見つけられます。

きのこ狩りを楽しむには、正しく鑑定する必要があります。  
当センターでは、ご相談・鑑定を無料で受け付け  
ています。お気軽にお問い合わせください。

短歌

赤名短歌会 十月例会詠草

こんなにも暑さ厳しき稲刈りの苦勞を想い 吾を振り返る 門所 詠子  
ひんやりと空から秋が舞ひ降りて布団干場のひまわりの花 烏田 勝信  
曼珠沙華と呼べば何やら異国めく彼岸花燃ゆる夕日の丘に 石田フクエ  
ふるふると秋色の風に揺れながら道端に咲く白いコスモス 星野 敦子  
秋雨降る香茸のこと夢に見る九月の暑さ影響なきや 清原 豊明  
月下美人を一目見むとて集ひし夜神秘の世界の刻を樂しむ 吉川 暎子  
澄み渡る秋の朝なり些事雑事しばし忘れて深呼吸せん 澤田久美子  
老いてなお独り留守居の出来る身を倅せなりと思ふ此の頃 本間 麗子  
細田家は三代にわたり国会へ次回の意欲神在りに消ゆ 澤田 勝登

俳句

琴峯俳句会 十月の作品から

人住まぬ家ふえゆくや秋深む 石田シヅカ 感情の偏りありて青蜜柑 八嶋 敏江  
鍋囲みそろわぬ家族待ちわびる 田部智津子 田に残る力樽穂育める 山崎智恵美  
十円ガム手に夜学子のこの破顔 朽木 豊子 菜園の杭は満席赤とんぼ 八嶋 昭男  
露の玉落とし葉先の身震いす 松平富美子

すこやか

10月届出分

新生児 屈出人 地区  
大谷 惺ちゃん 卓 司(下米島)

やすら

10月届出分

お名前 親族 地区  
吉川 滋子様(79) 伸 久(赤名)  
福岡 捷志様(80) 隆 広(下米島)  
田島 満信様(89) 岸秀紀(佐見)  
安田ファミエ様(99) 博 (町区)  
川上千鶴子様(96) 由美子(佐見)



今月の人権標語

令和5年度  
「家族でつくる人権標語」優秀作品から

きつという  
あなたの力に  
なる人が

頓原小学校 5年 橋村 希さん  
家族名 優美さん

標語に込められた想いをみんなで  
意識し、差別や偏見のない明るいま  
ちづくりをめざしましょう。

今月の表紙

「由來八幡宮例祭(はやしこ)」  
11月7日に頓原の由來八幡宮に  
「はやしこ」が奉納されました。  
今年の頭屋は上区が担当。地区  
住民は、揃いの浴衣や花笠を身に  
まとい、頓原の連坦地などを練り  
歩きました。  
由來八幡宮の頭屋祭行事は平  
成6年に島根県の無形民俗文化  
財に指定されています。



2024 **12** まちのスケジュール

📖教育 + 健康・保健 ✨文化・体育 💧その他

1 日	
2 月	
3 火	
4 水	+ ほっと.Café(来島保健センター)
5 木	📖 ふるさとシンポジウム(来島交流センター)
6 金	
7 土	💧 人つなぎシンポジウム(やまなみ)
8 日	
9 月	
10 火	💧 行政相談(来島交流センター)
11 水	+ ほっと.Café(来島保健センター)
12 木	+ 乳児健診・育児相談(保健福祉センター)
13 金	
14 土	📖 人権研修会(役場本庁舎)
15 日	💧 図書館工作教室【組子細工】(来島交流センター) 💧 しまね家庭の日
16 月	
17 火	
18 水	+ ほっと.Café【リフレッシュ講座】(来島保健センター)
19 木	
20 金	💧 はびご無料結婚相談会(役場本庁舎)※予約制
21 土	✨ クリスマスコンサート(来島交流センター)
22 日	
23 月	
24 火	📖 飯南高校終業式
25 水	📖 小中学校終業式    💧 国民健康保険料納期限 💧 固定資産税納期限    💧 後期高齢者医療保険料納期限
26 木	
27 金	💧 官公庁仕事納め
28 土	
29 日	
30 月	
31 火	



大学在学時に淡路島でもホームステイを体験した大坂さん。地域を盛り上げる活動に取り組む家族に刺激をもらったそう。「海外だけでなく、日本国内でも観光資源に触れたり、いろいろな出会いがあったり、とても価値観が広がりました」と笑顔で話していました(写真右端)

「まだまだ仕事に慣れていませんが、興味のある分野の職種に就けたので、頑張っています」と話すのは、社会人1年目の大坂瑠美さん(23歳)です。海外にも教室を持つ幼児教育等を行う会社に勤務する大坂さん。就職を決めたのは「国際的な業務」「子どもと携

**「ルーツいいなん 40」**

このまちに住んでいようと、なかりょうと、ルーツをたどれば飯南町。生まれや育ちは違っても、飯南町に縁やゆかりがある。そんな人々を紹介していきます。今回登場した人が次の人を指名。つながり続くよどこまでも。

**多様性に触れ 価値観が広がる**

「中学生までは保育士になりたいと思っていました。海外に興味を持ったのは高校生の時です」と話します。大坂さんは高校1年生の夏休み、赤来ライオンズクラブが主催するマレーシアでの2週間のホームステイを経験。「短期間でしかたけど、多様な人に囲まれ、異なる生活スタイルを経験して価値観が広がりましたし、『生活』そのものが観光資源になると気づきました」と大坂さん。これをきっかけにホームステイや海外に興味を持ったそう。「高校3年生になり、進路を真剣に



おおさか るみ 大坂 瑠美

下赤名出身。赤来中、飯南高卒業後、京都橘大学に進学。国際英語学部で観光や海外の地域振興等を学ぶ。大学卒業後、江津市に本社を置く幼児教育の会社に勤務し、海外教室の支援等に従事

考える際、この経験が大きかった」と振り返ります。大学生になり留学やホームステイを考えた大坂さん。しかし、コロナ禍で活動には大きな制限が。「それでも国内でのホームステイや卒業前にオーストラリアにも行きました」と大坂さん。「制限がある中でも、いろいろな生活に触れたり、多くの人に会ったりして刺激がありました」と笑顔で話します。「社会人1年目で、仕事も生活も大変ですけど、しっかり将来のことも考えたい」と大坂さん。これからも多くの人の出会い、価値観を広げていきます。

**【いいしクリーンセンター】☎72-9217**

令和6年12月のごみ収集日は2月の自治体文書で配布した「令和6年度ごみの収集カレンダー」をご確認ください。

雲南夢ネットのデータ放送や雲南市・飯南町事務組合ホームページでも確認することができます。



雲南市・飯南町事務組合ホームページ

**し尿汲取り日**

汲取り地区	汲取り日
頓原・志々	6日(金) 10日(火)
赤名	21日(土) 24日(火)
来島	12日(木) 17日(火)

[クリーン(株)] ☎72-1401(頓原地域)  
[クリーン(株)] ☎76-2441(赤来地域)

**決められた日時を必ずお守りください。**

町の人口 4,370人(前月比±0人) 世帯数1,992戸 R6.11.1 現在



飯南町公式SNS

スマホで広報誌を読んでもませんか



マチイロ